

# 個人投資家様向け 会社説明会



株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長 和田成史

(東証プライム市場 証券コード 4733)

# Index

---

1.	会社概要	P. 3
2.	当社の特徴（強み）	P. 11
3.	製品・サービスのご紹介	P. 18
4.	成長戦略	P. 25
5.	株主還元	P. 32

# 会社概要



## 奉行クラウドに お任せあれ！



すべての業務とつながるひろがる  
**奉行クラウド**

顧客満足度調査 2024-2025  
パートナー満足度調査 2024

日経コンピュータ  
ERP部門  
日経コンピュータ 2024年09月5日号  
顧客満足度調査 2024-2025  
ERP部門1位

日経コンピュータ  
基幹系ソフト・サービス  
日経コンピュータ 2024年9月17日号  
パートナー満足度調査 2024  
基幹系ソフト・サービス部門1位

**満足度第1位W受賞**

※本調査は、製品ではなく企業を対象にしたものです

人事・労務・給与のDXも 奉行でHR



即戦力 SaaS型  
**奉行VERP<sup>®</sup>**  
クラウド

機能アップして**新登場!**





## 会社動画をご覧ください





## 【基本情報】

- ◆会社名 : 株式会社オービックビジネスコンサルタント
- ◆設立 : 1980年12月 (第46期)
- ◆代表者 : 代表取締役社長 和田 成史
- ◆事業内容 : “業務のデジタル化”をキーワードに『奉行クラウド』等、お客様の業務の効率化に貢献するサービスをご提供
- ◆事業所数 : 本社 + 11事業所
- ◆従業員数 : 1,266名 (2024.4.1現在)
- ◆その他の関係会社 : 株式会社オービック
- ◆その他の関係会社の子会社 : 株式会社オービックオフィスオートメーション



◆東証プライム市場 コード : 4733



## 【業績・財政】：2024年3月期（第45期実績）

### ◆業績（非連結）

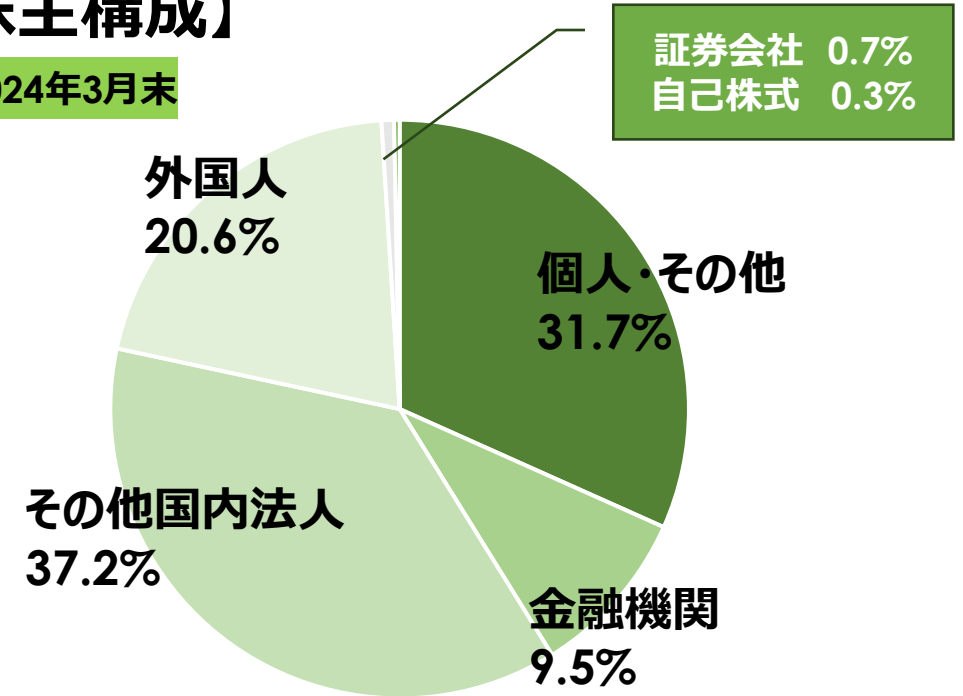
- 売上高 : 419億5,436万円
- 経常利益 : 198億6,954万円
- 当期利益 : 138億4,144万円

◆総資産(期末) : 1,978億0,699万円

◆株主資本(期末) : 1,488億9,446万円

## 【株主構成】

2024年3月末

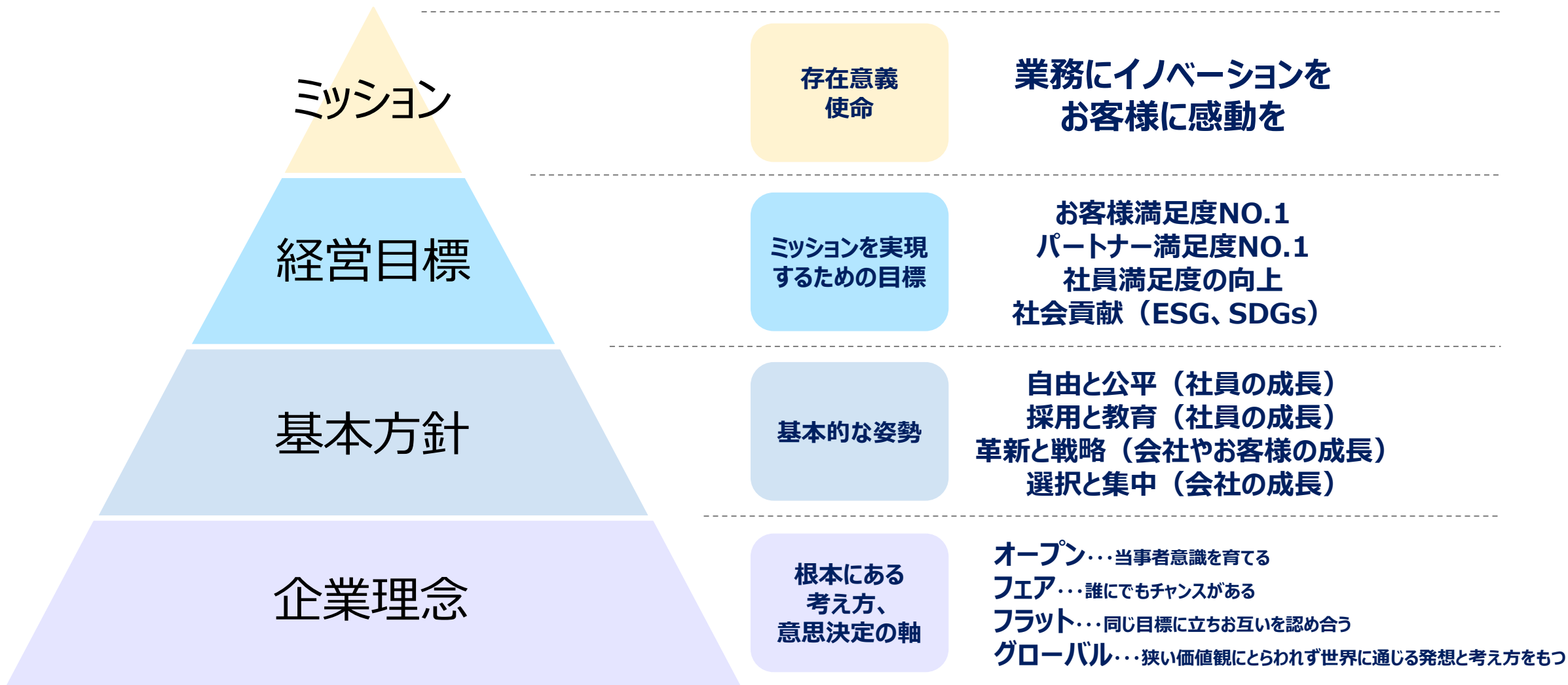


## 【登録特許権数】

- 累計 : 106件（現在有効 : 86件）



当社は「経営理念」のぶれない軸を根底に、「基本方針」の心をもって会社も社員も成長し、「経営目標」への挑戦を続け、「ミッション」実現のため全力で取り組んでまいります。







# チーム OBC

製品をつくる人

販売する人、販売支援をする人

お客様をサポートする人

バックヤードで会社と社員を支える人

役割は違っていても、

OBCという会社そのものが

One Teamとなって力を合わせ、

お客様へ大きな貢献をしていこうという

考え方と、企業文化

## ✓ 人財採用・人財教育

「人財」という財産として捉え、  
人財の育成に注力

## ✓ 健康経営

社員が心身ともに健康で、能力を  
最大限に発揮することが、企業の  
発展に繋がる

## ✓ ワークライフバランス

社員の充実した人生設計を実現  
多様性の時代に合わせた環境

## ✓ 多様な人財活用

各々の個性と強みを発揮するため  
のマネジメントを実践  
ダイバーシティ経営を実現

## ✓ ウェルビーイング

社員がイキイキのびのびと、自分らしく  
仕事ができる会社づくり

## ✓ エンゲージメント

様々な取り組みの結果、社員のポジティブで自律的な成長が促進され、会社の成長に



# 会社概要 - OBCの軌跡 売上高等の推移



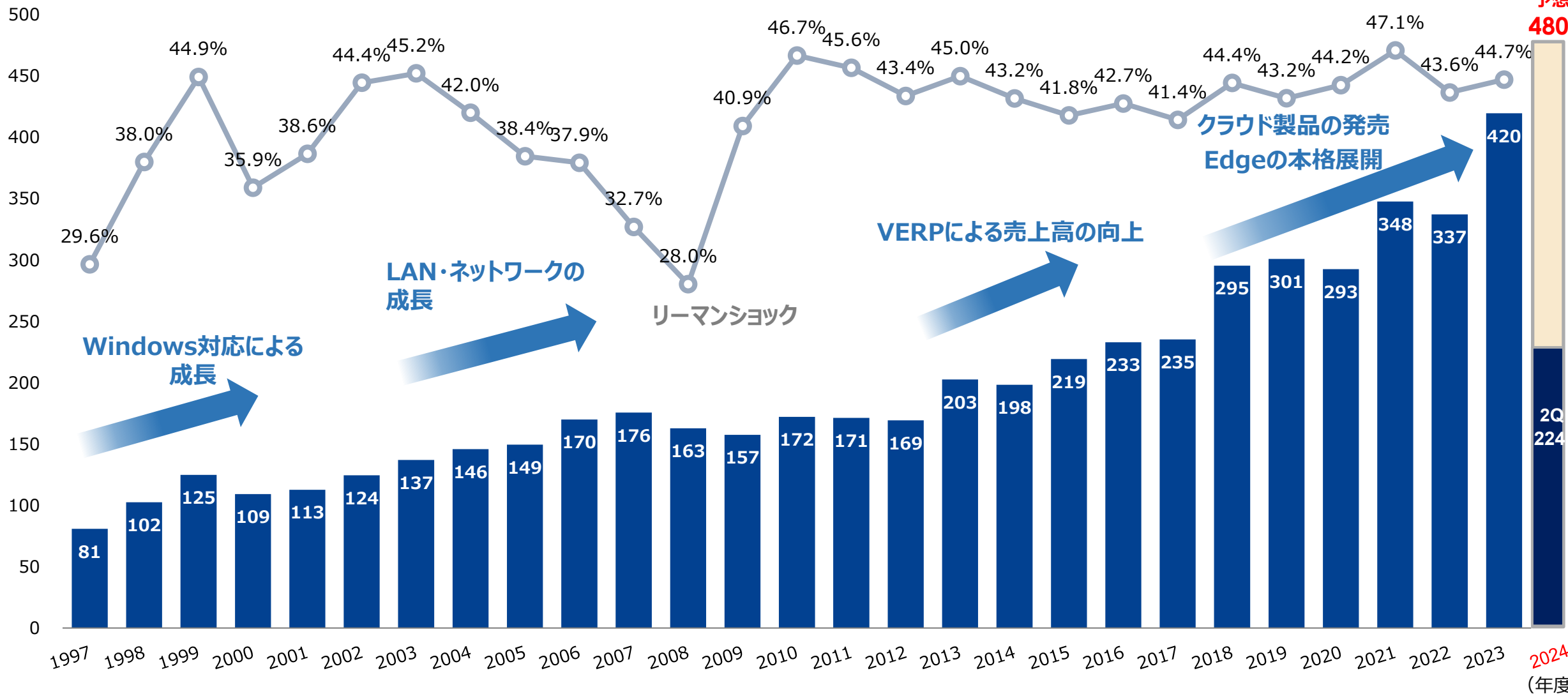
OBC BUSINESS CONSULTANTS CO., LTD.

(億円)

注：営業利益率 = 営業利益/売上高

■ 売上高

○ 営業利益率



# 当社の特徴（強み）



ビジネスは「選択と集中」の連続です。強みに集中することで、企業としての専門性を高めること、時代が変わってもぶれない軸を持ち続けること、OBCの5つの強みが、他社との違いを際立てます。

1 企業業務（会計・人事・給与）の業務サービス及びEdgeサービスに  
フォーカス（注力）する

2 中堅及び中規模・小規模企業にフォーカスする

3 Microsoft Azureにフォーカスする

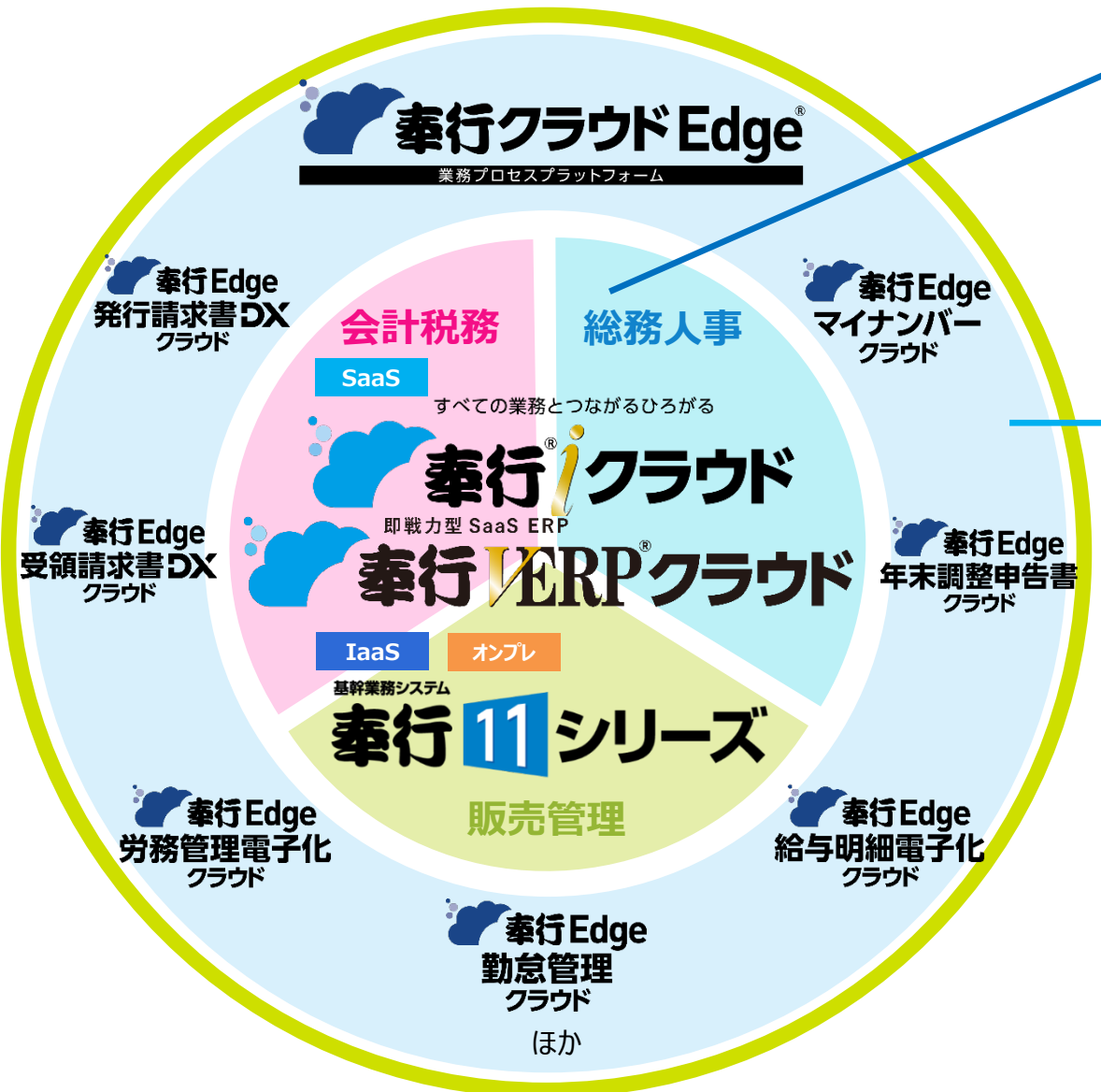
4 パートナー戦略にフォーカスする

5 ブランド戦略にフォーカスする



1

# 企業業務（会計・人事・給与）の業務サービス及び Edgeサービスにフォーカス（注力）する



## 基幹業務システム（業務サービス）

企業のバックオフィス（経理、人事、総務等）が行う会計・税務、総務・人事、販売管理業務を支援する業務システムです。

## 周辺・拡張業務システム（Edgeサービス）

バックオフィスの担当者のみだけでなく、全従業員が行う様々な業務に対し、従業員とバックオフィス部門をつなぎ、業務プロセスを標準化して生産性をあげる当社のサービス群です。

### Point !

どのような業種の会社であっても、**基幹業務は必ず存在します**

- ・ 法律等により専門的な知識の必要
- ・ 毎日発生する … ボリューム大

**基幹業務の周辺業務（勤怠や労務、年末調整等）も、従業員1人1人が行う業務として必ず存在します**

「会社に必ず存在する業務」のため、あらゆる業種のお客様へご提供が可能なシステムです



## 当社の強みであるパートナー戦略を活かし、中堅及び中規模・小規模企業を主力領域と定めています

パッケージソフトが導入しやすい+  
パートナー戦略が強みとなる領域

従業員数  
1,000名

20名

	顧客規模	主なプレイヤー		主な販売経路	市場のニーズ
従業員数 1,000名	< 1万事業所※1	グローバルERP 国内大企業向けERP		大手SIer ベンダー直販	多機能 カスタマイズ対応
OBCの主力領域 奉行V ERPクラウド 奉行iクラウド 奉行11シリーズ 約57万事業所※1	国内中堅企業向けERP		大手／中堅／ 地場SIer	機能の選択性 機能の拡張性 外部システムへの接続性	
	中規模・小規模企業向け ビジネスアプリケーション		システムディーラー		
20名	奉行 クラウド iE/奉行] > 455万事業所※1	クラウドSaaS ERP	小規模事業者 個人事業主向け アプリ／税申告	Web直販 税理士／会計士事務所 地域金融機関	基本機能 導入の容易さ

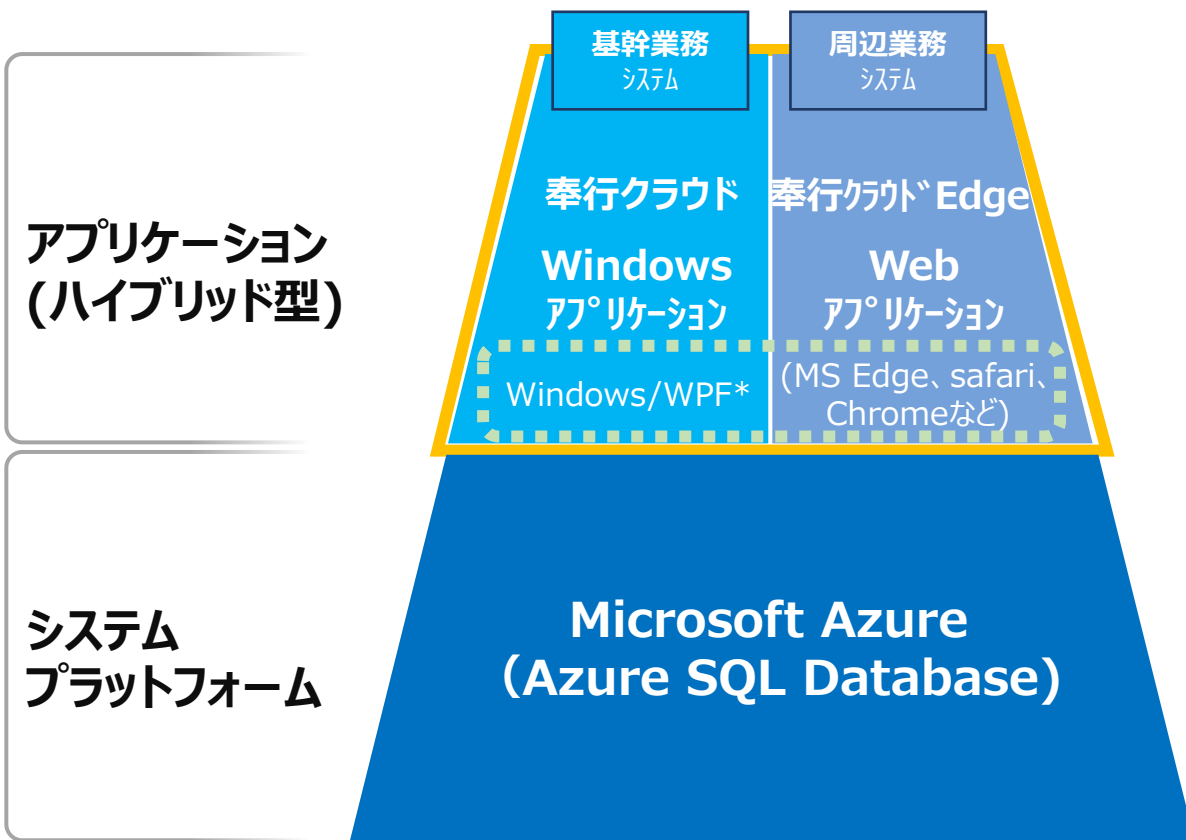
注：上記図のサイズは市場規模は無関係

※1：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査結果」より一部推計）



## 当社プロダクトのシステムアーキテクチャー

Microsoft Azureの基盤上に、基幹業務システムは操作性や機能性を重視したWindowsアプリケーション（WPF）、周辺業務はアクセスの利便性や端末の多様性（マルチデバイス）を重視したWebアプリケーションの2つのテクノロジーで開発しています。



\*WPF: Microsoft Windows Presentation Foundation

## ネイティブ クラウドによる強み

### 今まで以上の高品質

高い業務レベルに対応  
機能性・スピード・操作性  
AI活用によるサポート

### いつでも・どこでも

業務環境の多様性に対応  
テレワーク、多様な働き方対応  
365日、24時間 世界中で稼働

### つながる・ひろがる

業務のデジタル化を実現する  
データ自動連携  
APIエコノミー

### 職業専門家ライセンス

専門家のための専用ライセンスを標準提供  
監査・税務・社会保険などの職業専門家支援  
金融機関との連携

### 次世代マイクロソフト テクノロジーネイティブ 開発による安全・安心

安全・安心な世界トップレベルのセキュリティ  
国際認証SOC1, SOC2報告書を取得  
ISMALによるデータの信頼性の確保  
(準備中)



販売パートナー制度を確立：お客様へのサービス提供はパートナー様を通じて行う  
→多くのパートナー様と協力し、**全国のお客様にサービスをご提供できる体制**

## 販売パートナー



約3,000事業所数  
約8,049指導資格タイトル保有数



Alliance of Specialist & OBC Service  
OBC 職業専門家パートナー制度<アソス>

約1,500会計事務所  
約100金融機関

## ソリューションパートナー



307 連携ソリューション  
273 connect partners



すべての業務とつながるひろがる

奉行クラウド®

奉行クラウド Edge®

業務プロセスプラットフォーム

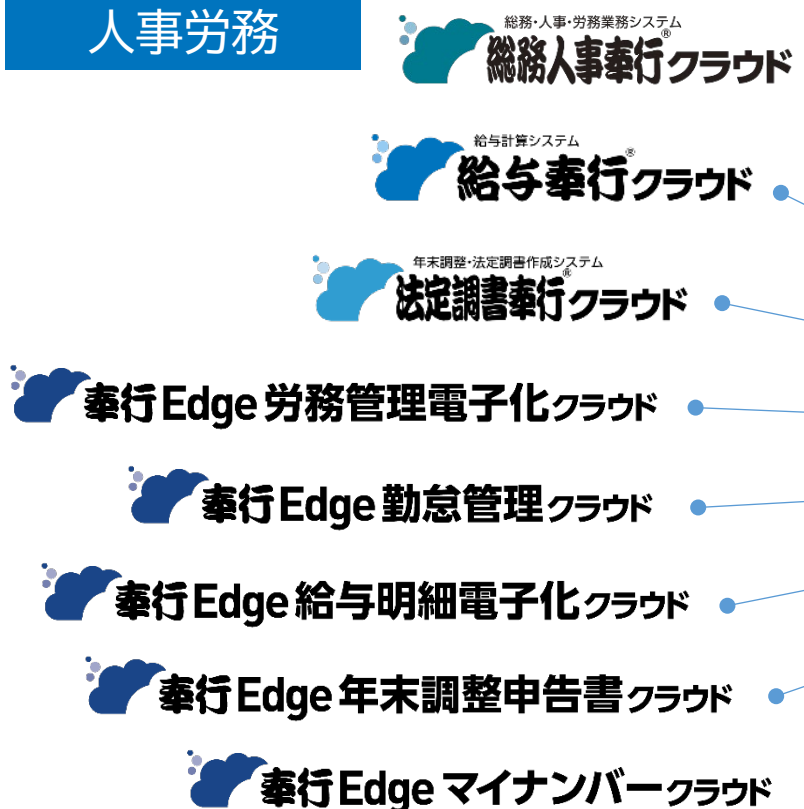


CMや体験フェア、セミナーなどの各種媒体を通じて「奉行シリーズ」をアピール。  
イメージ形成・認知度アップにより、導入を促進します。

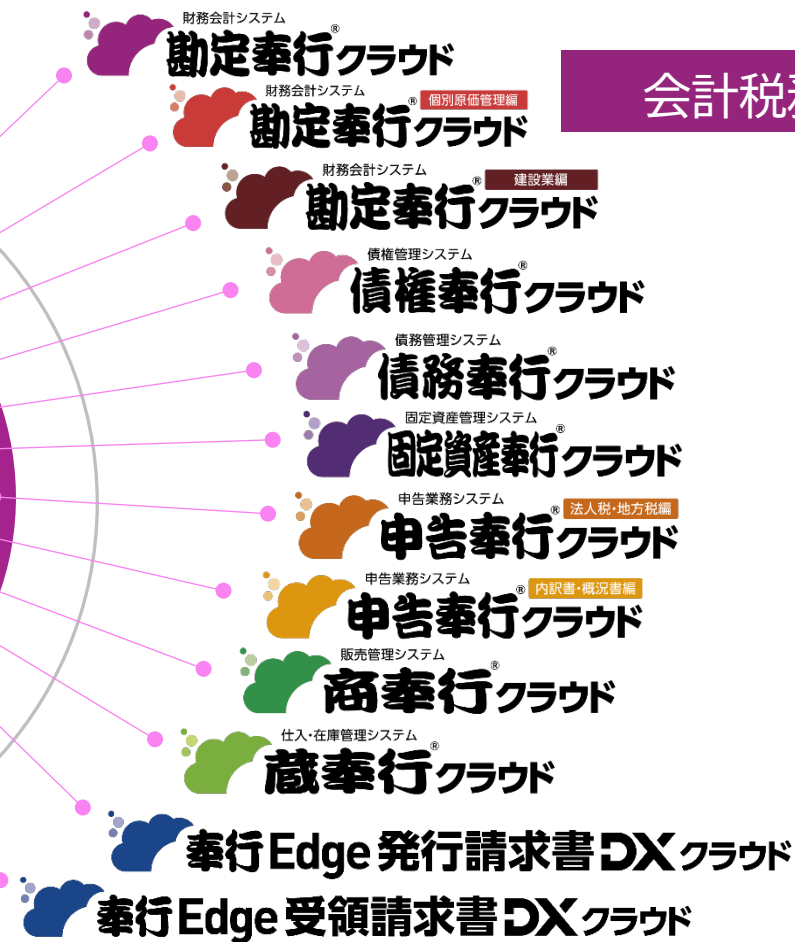
# 製品・サービスのご紹介

OBCでは基幹業務も周辺・拡張業務も網羅するサービスをそろえています。必要な業務で、必要なサービスだけを導入いただける柔軟性・拡張性があります。

## 人事労務



## 会計税務



すべての業務とつながるひろがる

# 奉行クラウド

## 全20業務

## 従業員

## 債権債務・販売

3万社が稼働中。毎年1万社以上が採用



## 奉行クラウドと奉行クラウドEdgeの5つの強み

1

高い業務レベルに対応

今まで以上の  
高品質

機能性・スピード・  
操作性

2

業務環境の多様性に対応

いつでも  
どこでも

テレワーク  
多様な働き方対応

3

業務のデジタル化を実現する

つながる  
ひろがる

データ連携  
APIエコノミー

4

プロフェッショナルの支援

職業専門家  
ライセンス

専用ライセンスを  
標準提供

5

DXを成功に導く

セキュリティ：OBCが提供する3つの安全・安心



多様な業務環境の提供し、業務の生産性を向上させる

## 1 今まで以上の高品質

従来の奉行シリーズより、機能性・スピード・操作性すべてにおいて、「今まで以上」を実現しています。

### 従来の機能性に自動化機能を加え 精度と生産性を向上



今までと同じ業務ができる安心に加え、自動化など、「業務のデジタル化」の実現により今まで以上に速く・正確な業務が可能になります。

### 業務のプロも納得のスピード

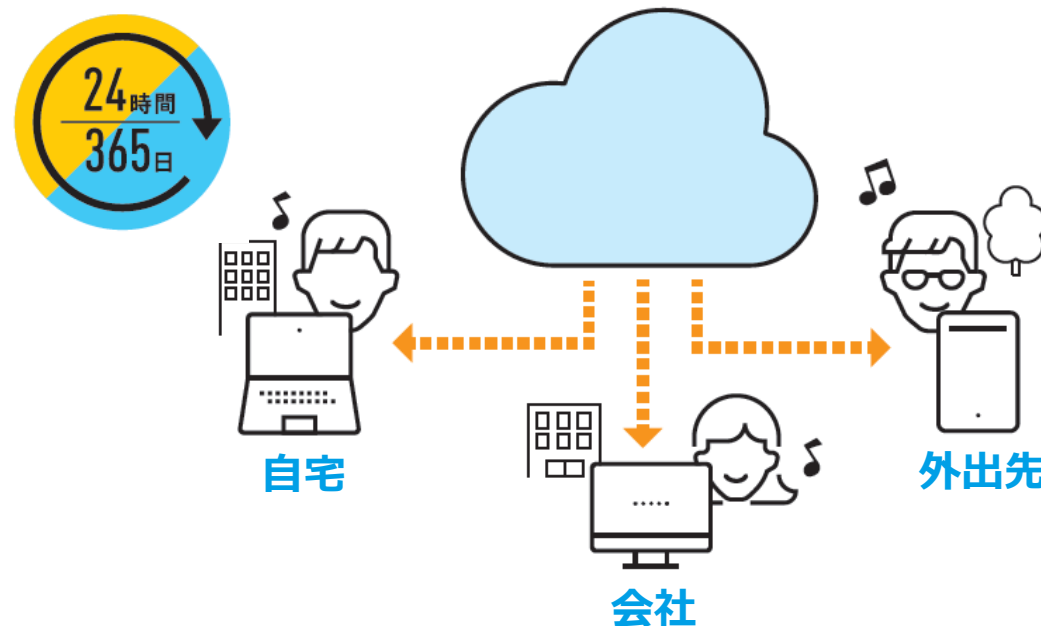


高速処理を実現するAzure SQL Database (Premium)および、操作性を飛躍的に高めるWPF※の採用により、快適な業務を実現します。  
※Windows Presentation Foundation

## 2 いつでも・どこでも

奉行クラウドは、いつでも、どこからでも利用でき、多様な働き方に対応します。

リモートワーク、在宅勤務／テレワークなど、時間や場所にとらわれない働き方に対応



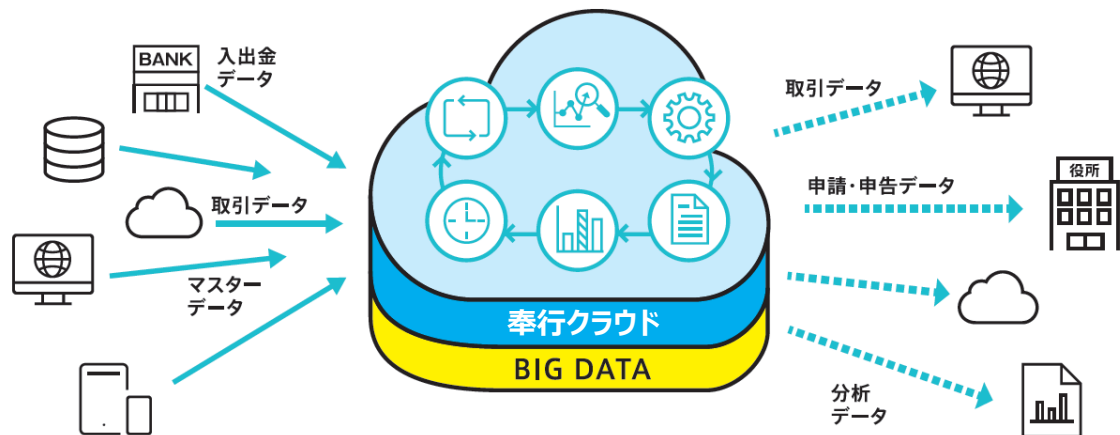


業務をデジタル化(DX)し、より高いレベルで企業をサポートする

## 3 つながる・ひろがる

システムの垣根を超えて、かんたん・シームレスにデータを自動連携し、幅広い業務をデジタル化します。

データが自動的につながり、  
データ受入や入力作業が不要に

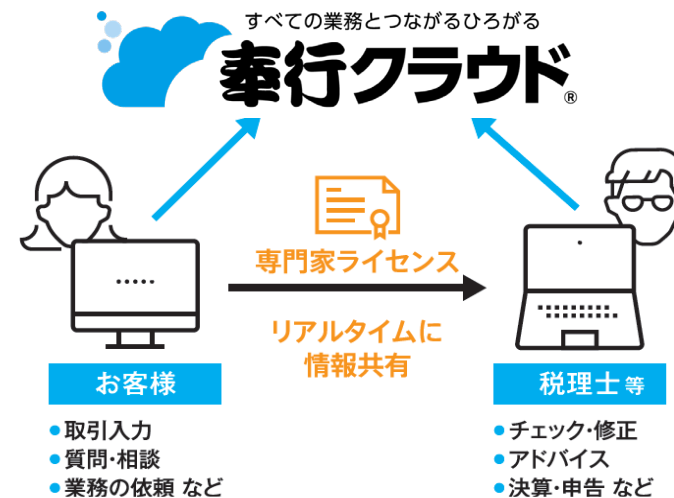


<https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/apiservice>

## 4 職業専門家ライセンス

税理士・社労士などの職業専門家と一緒に利用できる「専門家ライセンス」を標準提供しています。

プロの支援を受けながら  
業務が可能に



様々な専門家にライセンスを提供可能

- 会計士・税理士
- 社労士
- コンサルタント
- 融資担当
- 投資家



## 5 OBCが提供する3つの安全・安心

### ① Azure+SQL Database

が提供するセキュリティ(プラットフォーム)

#### 世界トップレベルセキュリティ

米国国防総省に次ぐサイバー攻撃を防御し、その情報を反映

#### 日本政府選定 ガバメントクラウド

政府が認めた共通利用クラウド環境

#### 日本国内データセンター限定(国内法準拠)

データは国内法が適用される日本国内データセンターにのみ保管

#### 東日本・西日本バックアップ (BCP/6重化)

東日本をメインとし、西日本にバックアップ、それぞれで3重化されます

#### 月間稼働率99.9%保証 (※Azure SLA)

Azureのサービスレベルアグリメント



東日本データセンターを中心に、西日本のデータセンターをバックアップセンターとして活用

自動的に3重化

### ② 奉行クラウドが提供するセキュリティ(サービス)

#### OBCiDによるアクセス認証

一つのIDで複数の奉行クラウドサービスを利用。シングルサインオン対応

#### 暗号化による強固なデータ保護

すべてのデータを暗号化。あらゆる通信をSSLで保護

#### 24時間365日運用監視

利用状況、リソース状況などを自動監視。脅威に対する備えは万全

#### WAF(Web Application Firewall)+FireWall

WAFにより、様々なサイバー攻撃をブロック。FireWallですべてのサービス境界を防御

#### 定期的な脆弱診断テスト

リリース時、および年1回の定期脆弱診断により、脆弱性を排除



### ③ OBCの提供するセキュリティ (開発・管理・運用体制)

ISMAP  
(2025年春登録予定)

政府情報システムのためのセキュリティ評価制度

SOC1/SOC2  
(内部統制/セキュリティ)

国際会計基準による第三者監査評価



第三者監査評価  
大手監査法人による監査

ISMAP/SOC1/SOC2は監査法人監査必須

国内最高レベルの  
開発・運用体制

ISMAP/SOC監査により

#### 「データの信頼性」の確保

データの信頼性は最も重要です。Microsoft Azureが提供するクラウドプラットフォーム、SQLデータベース、クラウド開発環境(PaaS)を採用することにより、継続的な「データの信頼性」を確保しています。

#### 研究開発投資の成果を享受

MicrosoftがAIやセキュリティなど新技術に毎年投資する、数千億もの研究開発投資の成果を、奉行クラウド、奉行クラウドEdgeの各製品は自動的に享受することができます

#### Windowsアプリの使いやすさ

Windowsアプリを意識したユーザーインターフェースになっており、オンプレミスと同等以上のきめ細かい機能性・操作性を実現しています。



## ERP部門

日経コンピュータ 2024年9月5日号  
顧客満足度調査 2024-2025  
ERP部門1位

# 6年連続 第1位

通算17回目

日経コンピュータ 2023年8月31日号  
顧客満足度調整 2023-2024  
ERP部門

### (受賞歴)

2005年～2011年  
2014年～2017年  
2019年～2024年

## ■全評価スコアが全社平均を大きく上回る

	総合満足度	性能・評価	信頼性	運用性	コスト	サポート	継続意向度
重視度		63.7	67.2	60.6	43.8	34.1	
全体平均[有効指数は合計値]	54.0	58.2	64.1	51.8	37.5	51.3	56.7
オービックビジネスコンサルタント [奉行V ERPなど]	73.4	77.0	80.7	74.5	55.9	72.8	76.1

全体平均との差

19.4

18.8

16.6

22.7

18.4

21.5

19.4

※日経コンピュータ 2024年9月5日号掲載の表を基に自社で作成



## 基幹系ソフト/サービス

日経コンピュータ 2024年3月7日号  
パートナー満足度調査 2024  
基幹系ソフト/サービス部門1位

# 4年連続 第1位

通算12回目

日経コンピュータ 2024年3月7日号  
パートナー満足度調整  
基幹系ソフト/サービス部門

### (受賞歴)

2006年・2008年・2009年  
2011年～2013年・2016年  
2019年・2021年～2024年



## 導入シェア

ノークリサーチ調査  
2016～2024年

中堅・中小企業における  
「会計管理」導入シェア

# 9年連続 第1位

ノークリサーチ 2024年版  
中堅・中小企業のITアプリケーション  
利用実態と評価レポート



## 導入シェア

デロイトトーマツ  
ミック経済研究所 調査

中規模企業向け ERP  
パッケージ出荷本数

# 第1位

「基幹業務パッケージソフト (ERP) の  
市場展望 (2024年度版)」  
デロイトトーマツミック経済研究所調べ



## 売上シェア

デロイトトーマツ  
ミック経済研究所 調査

クラウド型  
勤怠・就業ソリューション  
流通業/サービス業

# 第1位

「ERPフロントソリューション市場の  
実態と展望 (2024年度版)」  
デロイトトーマツミック経済研究所調べ



# 成長戦略



## 基幹業務のDXを支援、UXを提供し、企業経営のSXに貢献する

(デジタルトランスフォーメーション)

(ユーザーエクスペリエンス)

(サステナビリティトランスフォーメーション)

中堅・上場企業ならではの  
「広がり・成長」を提供する

業務のアウトソーシングを  
クラウドサービスで提供

すべての奉行が業務の  
AIアシスタントへ

1



即戦力 SaaS型

### 奉行|ERP<sup>®</sup> クラウド

2



### BPaaS戦略

3



### AI・セキュリティ強化

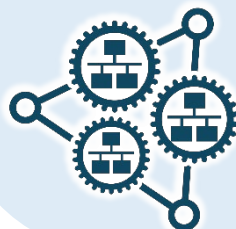
次のページから各戦略についてご説明します



## 奉行V ERPクラウドが目指すNEXTステージ



### 1 マスターマネジメントの強化



**システムを超えたマネジメント**  
マスターマネジメントの提供を開始。  
システムを超えたマネジメントサービスへと広がる。

### 2 Group Management Modelの強化



**連結経営におけるデータ活用が広がる**  
会計・人事労務それぞれで求められる  
グループ経営を実現し、企業グループ  
の中でのデータ活用が広がる。

### 3 ノーコード・ローコードツールのアダプタ提供



**業務範囲の拡張**  
自社に適したユーザーインターフェースを  
提供し、業務の幅が広がる。  
(Fit and GapからFit to Standardへ)



## 業務アウトソーシングはクラウドサービスとの融合により大きく進化・発展

記帳代行のような作業をメインとするアウトソーシングはクラウドを活用した支援業務に進化

### BPO

特定の業務プロセス  
そのものを外部企業  
に委託するサービス

### BPaaS

企業が自社で行っていた特定  
の業務プロセスを、外部企業  
が提供するクラウド上の  
サービスに委託することで、  
業務効率化を目指すサービス

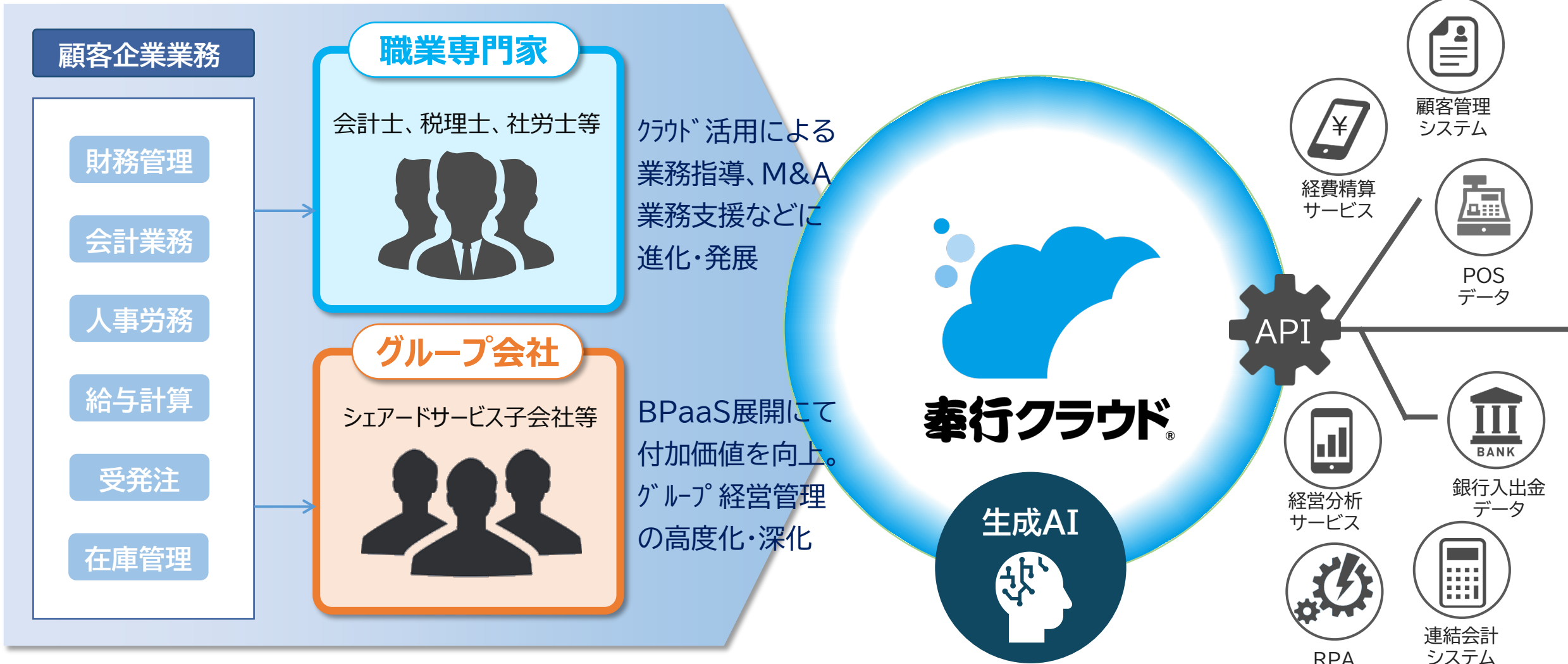
### SaaS

ソフトウェアをクラウド上  
で提供するサービス

この進化に対し、奉行クラウドが貢献 ※次ページご参照



## 奉行クラウドは職業専門家ビジネスの拡張やグループ経営管理の高度化推進に貢献





## OBCのAI・セキュリティ戦略

AI

奉行クラウド製品  
全体にAIを実装



大変好評なAIチャットを今年度中  
に奉行クラウド全製品へ搭載予定

AI

サポートセンター  
でのAI活用による  
サポート力強化



AIの伴走により、問合せ履歴など  
からの情報検索をよりクイックに

セキュリティ

ISM MAPによる  
クラウドサービス  
セキュリティ向上



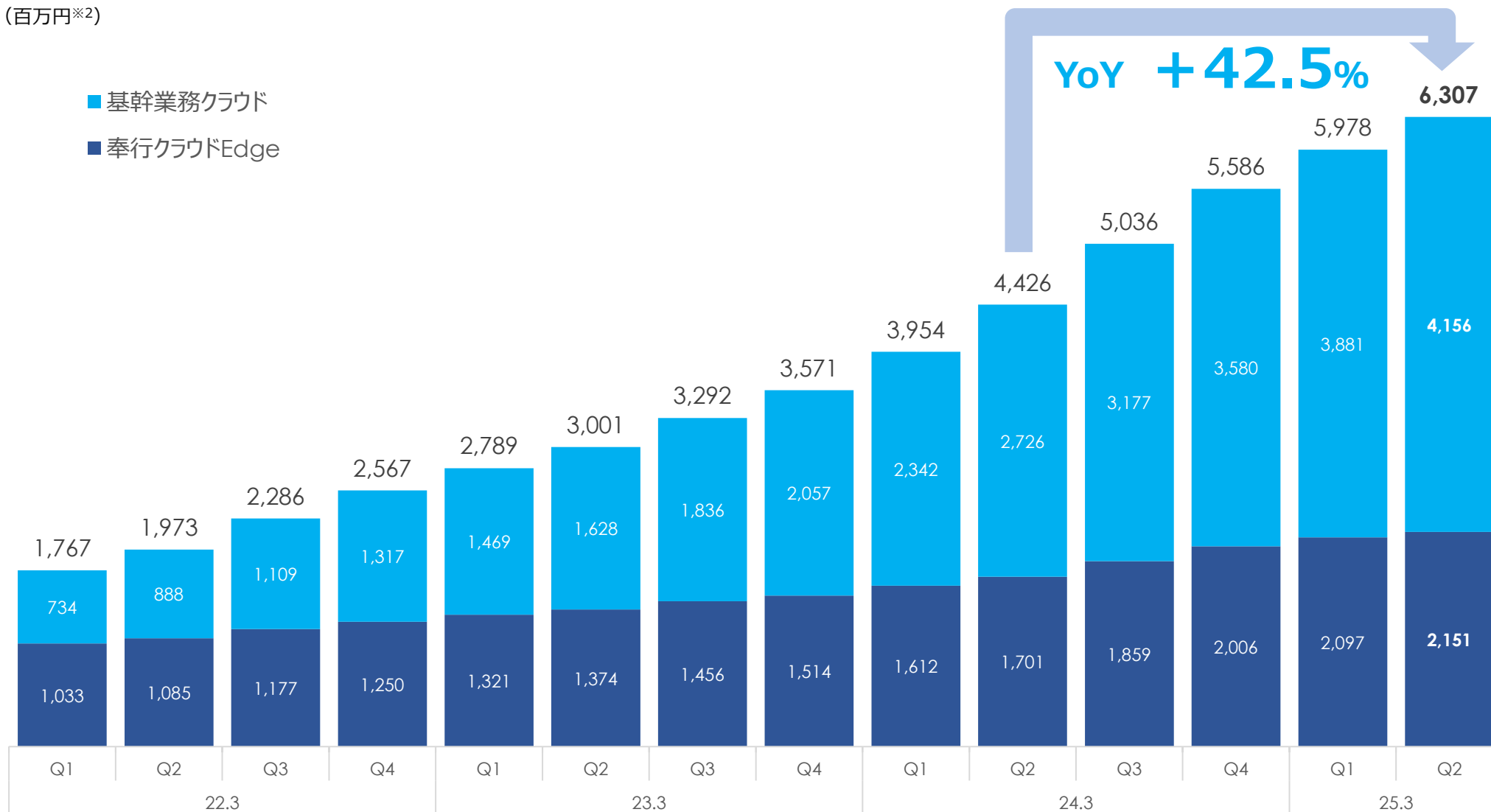
政府情報システムのための  
セキュリティ評価制度に対応予定



## クラウド四半期売上高の推移

(百万円※2)

- 基幹業務クラウド
- 奉行クラウドEdge

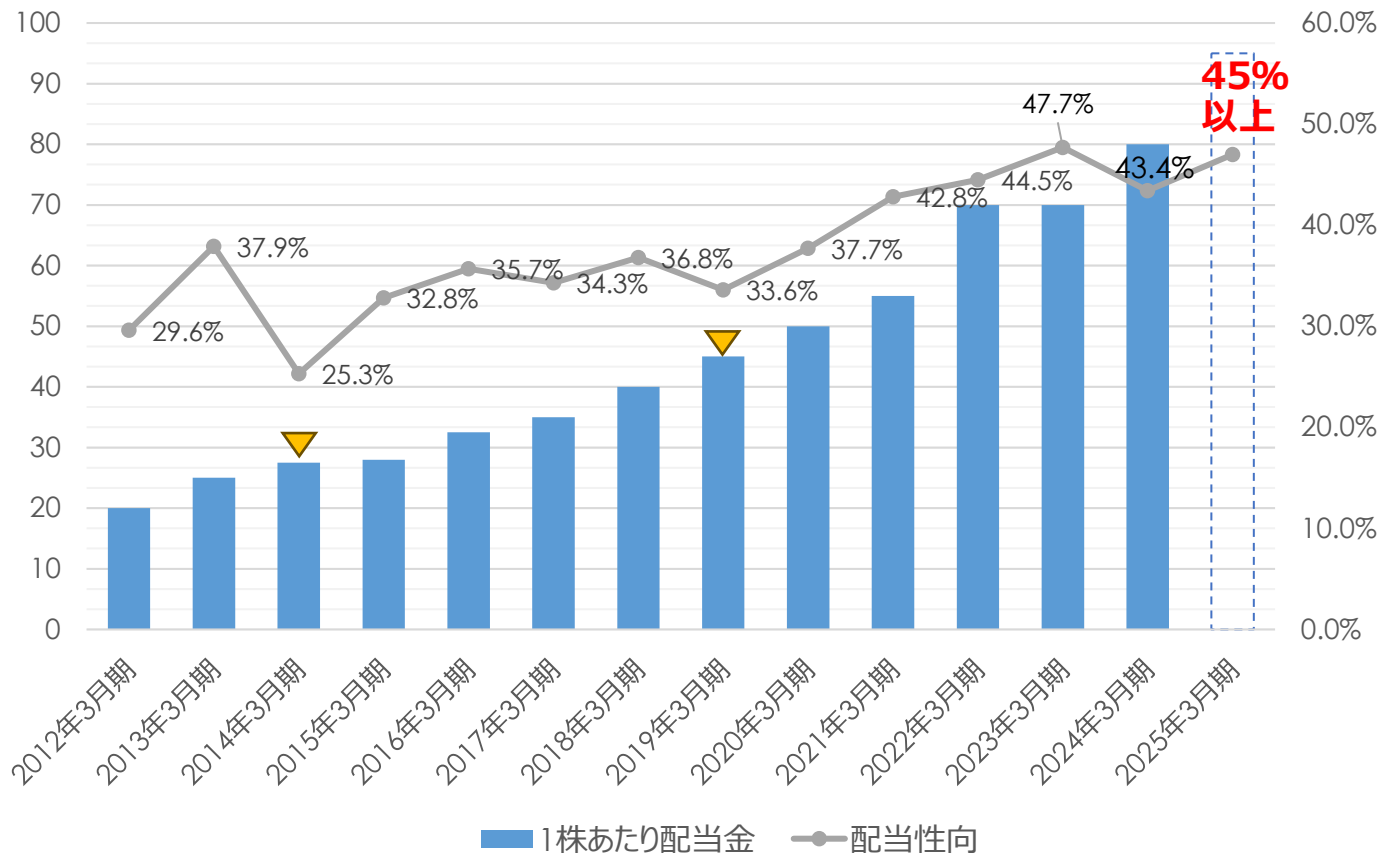


# 株主還元





## 配当及び配当性向



▼ 2014年3月期・2019年3月期に、1株につき2株への株式分割を行っています。本表の1株あたり配当金は、分割後に換算して表示しています。

**【基本方針】**  
**長期に安定した利益還元の維持**

**配当は年2回（中間・期末）**

**当期は中間配当の増額を実施**

**配当性向：45%程度を予定。**  
**長期に安定した利益還元を維持し、利益成長に合わせた増配を目指します**



所有株式数に応じて、コンビニやファミリーレストラン、ガソリンスタンド等で  
使用できる**全国共通のプリペイドカード「QUOカード」**を贈呈しています。

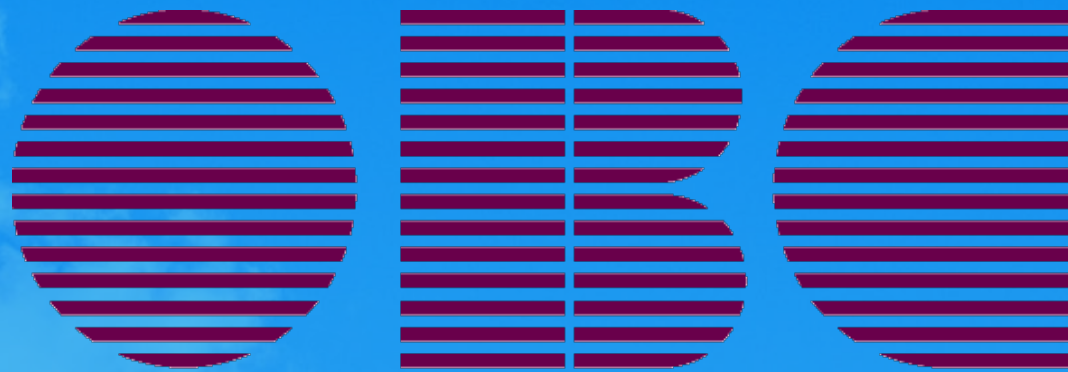
所有株式	優待内容
100株～1,999株	3,000円相当の「オリジナルQUOカード」
2,000株～19,999株	6,000円相当の「オリジナルQUOカード」
20,000株以上	9,000円相当の「オリジナルQUOカード」



■ 毎年 6 月に贈呈 (予定)



# 質疑応答



OBIC BUSINESS CONSULTANTS CO., LTD.

**ご参加・ご静聴いただき、誠にありがとうございました。**

当社IRに関するお問い合わせは、当社ホームページ  
「IR情報」の「IRに関するお問い合わせ」からお願いいたします。

<https://corp.obc.co.jp/ir/faq/>

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。

本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料の情報の利用は、利用者の判断によって行ってください。本資料の情報を利用した結果、利用者に生じたいかなる結果、損害についても、当社は一切の責任を負いません。